



地域おこし協力隊オリーブチーム 活動報告（2018年度版）

メンバーがひとり増えました

協力隊1期生の西村・峰尾に加えて、
3期生として「小山内 紘介（おさない こうすけ）」が着任。
青森県黒石市出身、前居住地は神奈川県川崎市。
家族4人での移住となりました。前職・鉄道会社からのオリーブ挑戦です。



3年目 ～ホップ♪ ステップ♪ ジャンプ♪の年～

オリーブチームの活動も3年目。
今までの取組みがさらに進化・発展する1年となりました。



「えたじまぐるっとオリーブラリー」を開催しました

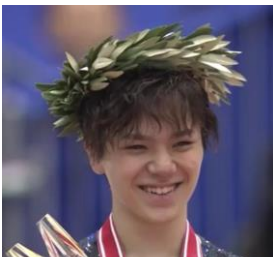
- ▼ 10月6日～12月16日まで
「えたじまぐるっとオリーブラリー」を開催しました
- ▼ 島内の飲食店さんなど16店舗が参加
対象メニューの飲食などでもらえるスタンプを集めると
豪華景品が当たるスタンプラリー。
- ▼ 新聞やテレビにも取り上げられ、大いに盛り上がりました！
「オリーブの島」へまた一歩前進♪



「つながり」が力になりました
これまで築いてきたご縁が活きました



オリーブ冠もさらに飛躍



※フィギュアスケートNHK杯（11月）／国際女子テニス大会「花キューピットオープン」（9月）／呉氏も挑戦！
この他、「海上自衛隊水泳大会」「ひろしま男子駅伝」等の大会や、島内小学校の運動会にも使っていただきました。
大きな大会の際には市民ボランティアさんと一緒に作成しました。

栽培マニュアル完成

- ▼ 講習会にあわせて作成してきた「栽培マニュアル」
- ▼ 「剪定」「土づくり」「植えつけ」「防除」が完成
栽培者さんへの園地巡回の際などにも使用しています



搾油業務 ～オイルを搾る～

- ▼ 搾油業務（全25回）
- ▼ 今年度も、オリーブ振興協議会の搾油場にて搾油を担当
栽培者さんが持ち込んだ自家消費用オイル分
初挑戦の小山内も体当たりで頑張りました



収穫体験を今年度も企画

- ▼ 今年度も収穫体験を企画しました
- ▼ 島内外から多くの皆さんが参加
- ▼ 人手の足りない栽培者さんの支援にもつながりました

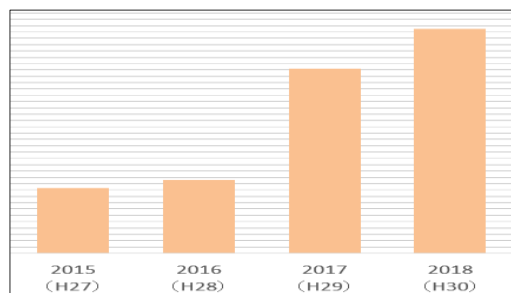


※江能分級児童 / 大古小学校児童



収穫量 ～過去最高を更新しました～

- ▼ 2018年の収穫量はおよそ**5.2**トン
- ▼ そのうち市民分は**3.5**トン（前年 2.9トン）
過去最高の収穫量となり、これまでの取組みの手ごたえを実感



広がる、つながる



※小豆島で開かれた「オリーブサミット」（2月）
オリーブを進める全国の自治体が集まりました
江田島市は「事例発表自治体」に選ばれ、
西村が講演しました



※広島市南区 大河小学校に植樹（3月） / 里山ウェーブ参加者と植樹（10月） / 交流の家でイベント開催（12月）

小山内隊員の1年

4月、家族で移住

- ▼ 縁もゆかりも知り合いもない江田島に移住

7月豪雨、激動の夏

- ▼ 妻が体調をくずし入院、退院後に豪雨災害発生
夏のあいだ、自分以外は島を離れ東京で避難生活

1ヶ月間の小豆島研修 (1月~2月)

- ▼ 小豆島のオリーブ会社で研修。様々な作業を体験しました

3月、小山内農園スタート

- ▼ 能美町高田に畑を借り、自分自身でもオリーブ栽培を開始



西村隊員の1年とこれから

雑貨ブランド「江田島雑貨店」スタート

- ▼ 地域の仲間とお土産づくり。島をモチーフにした雑貨制作販売

オリーブオイルソムリエ合格 (8月)

- ▼ 500ページ超の教科書を読み込み、試験に無事合格

物件の有力候補登場?!

- ▼ パン屋カフェ開業に向け、物件の有力候補あらわる?!

4月以降も島で暮していきます

- ▼ 広島市内のパン屋で3カ月ほど修行を予定
▼ 2020年3月、パン屋オープン!! (予定)



峰尾隊員の1年とこれから

峰尾農園、3年目

- ▼ 業務のかたわら、自分のオリーブ畑にも取り組んでいます

オリーブ新漬けの販売

- ▼ 栽培者さんから実を買い取り、加工して商品化しました

起業「瀬戸内いとなみ舎」スタート

- ▼ 3月、合同会社を立ち上げました

4月以降も島で暮していきます



オリーブ × 地域おこし

オリーブ専門の「地域おこし協力隊」
神楽川から江田島市に移住
3年間の活動を経て、
島に残って起業しました



西村と峰尾は3月で卒業となります。
3年間、本当に本当にありがとうございました!